



平成 27 年 5 月 15 日

各 位

会 社 名 株式会社ロイヤルホテル
代 表 者 代表取締役社長 川崎 亨
(コード番号 9 7 1 3 東証第 2 部)
問い合わせ先 財務チーム長 坊傳 康真
(TEL. 0 6 - 6 4 4 8 - 1 1 2 1)

資本金及び資本準備金の額の減少、剰余金の処分に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、以下のとおり、平成 27 年 6 月 26 日開催予定の第 89 期定時株主総会に、資本金及び資本準備金の額の減少、剰余金の処分について付議することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 本件の目的

本件は、繰越利益剰余金の欠損額を填補し、将来の資本政策の柔軟性を確保することを主な目的として、会社法第 447 条第 1 項及び同法第 448 条第 1 項の規定に基づき、資本金の額及び資本準備金の額の減少を行ったうえで、同法第 452 条の規定に基づき、繰越利益剰余金の欠損額の填補に充当するものです。

2. 資本金及び資本準備金の額の減少の要領

(1) 減少する資本金及び資本準備金の額

当社の資本金の額 18,102,125,750 円のうち 4,873,011,199 円減少し、資本金の額を 13,229,114,551 円といたします。減少する資本金はその全額をその他資本剰余金に振り替えます。

また、当社の資本準備金の額 14,980,200,000 円的全額を減少し、その他資本剰余金に振り替えます。

(2) 資本金及び資本準備金の額の減少の方法

発行済株式総数を変更せず、当社貸借対照表における資本の勘定の振り替えのみを行います。

3. 剰余金の処分の要領

上記「2. 資本金及び資本準備金の額の減少の要領」に記載の資本金及び資本準備金の額の減少によって増加するその他資本剰余金 19,853,211,199 円 の全額を減少させ、繰越利益剰余金に振り替え、欠損の填補を行うものです。これによりその他資本剰余金は 0 円、繰越利益剰余金は 0 円となります。

4. 日程

取締役会決議日	平成 27 年 5 月 15 日
定時株主総会決議日	平成 27 年 6 月 26 日 (予定)
債権者異議申述公告日	平成 27 年 6 月 29 日 (予定)
債権者異議申述最終期日	平成 27 年 7 月 29 日 (予定)
効力発生日	平成 27 年 7 月 30 日 (予定)

5. 今後の見通し

本件は、「純資産の部」における項目間の振り替え処理であり、現金及び預金の減少を伴うものではなく、当社の純資産額や発行済株式総数に変動を生じるものではありません。また、個別業績及び連結業績に与える影響はございません。

上記内容につきましては、平成 27 年 6 月 26 日開催予定の第 89 期定時株主総会において承認可決されることを条件といたします。

以上